

緑丘幼稚園 だより



2022年
(令和4年)
1月18日
No.13

新年が明け、3学期スタート！ 子ども達は、前を向いてやる気いっぱい

新入園児1名が加入し、年少組11名年長組21名の合計32名で、新学期がスタートしました。

緑丘幼稚園には、不思議なことがありました。夏を終えて芽を出した季節外れの1本のひまわりが、堂々と咲いたのです。太い幹・大きな葉っぱで大地にしっかり根を張り、年末年始の極寒を乗り越え、咲いていました。まさに珍百景のひまわりです。しかし、残念ながら11日ごろから元気がなくなってきました。

3学期の始業式には、子ども達に2つの願いをしました。3学期は、たんぼぼ組やさくら組それぞれのまとめの年でもあるけれど、それぞれさくら組や1年生になるための準備の期間であること。だからこそ、かっこいい〇〇になるために①寒さの中でも元気で咲き誇るひまわりのように、元気で幼稚園に通ってほしい。②友達やさくら組・1年生に学び、しっかり見て、聞いて、考えて、言葉で伝えてほしいと。

子ども達は、かっこいい〇〇になるためにやる気に満ち溢れています。たんぼぼ組の子ども達は、「さくら組」になることをわくわくしながら心待ちにしています。また、さくら組の子ども達は、幼稚園で過ごす日にちが短くなり、寂しさを抱えていますが、お兄さんやお姉さんと同じ小学校に行くことをとても心待ちにしています。

保護者の皆様としっかり連携し、子ども達が安心して、また自信をもって進級・入学するために、職員一同精一杯応援していきます。どうぞ今年もよろしくお願いいたします。



お願い回って!!

1・2・・・
ストップ!!



ここをとって

氷だ!! 冷たい!!



とんど祭り中止！しめやかに燃やされました

1月8日(土)とんど祭りが緑丘学区では、予定されていました。とんど(どんどこと言われる地方もあり)は、正月飾りを燃やすことで、お家に来てくれた歳神様(としがみさま)が、煙に乗って天に帰れますように、という意味があるそうです。歳神様というのは、かんたんに言うと、福を呼んでくれる神様です。



しかし、福山市が「まん延防止等重点措置」対象区域に指定されたため、急遽中止となりました。しかし、多くの正月飾りの松飾りやしめ縄、書初め等が公民館に集まっていたため、簡略したとんどを役員さんが中心となって作ってくださり、その中に集められたしめ飾り等が飾られました。そして、幼稚園の子ども達が作った輪飾りもとんどに花を添え、飾られました。地域の各代表の方が点火をしてくださり、火がつけられました。昨年以上に寂しいとんどでしたが、役員さん達のおかげで、しめやかにとんどは燃やされました。新しい年の幸運を祈るばかりです。

【とんどの願いごと】

- 自分や家族が幸せに過ごせるように
- 農作物がたくさん採れるように
- 商売が繁盛しますように
- 病気にならずに健康でいられるように

コロナ感染急拡大のため、急遽登園控えのお願い

今年になり、新型コロナウイルス感染が急拡大し、心配な状況となってきました。保育指導課の指示指導のもとで、「幼稚園の学びを止めない！」ために、担当職員を決めて子どもに関わったり、異年齢の交わりを中止したり、三密を避ける工夫をしたり・・・悩みながら全職員で知恵を出し合い、努力をしていました。しかし、福山市の感染が深刻な状況となり、市の方針として、子どもの命を守ることを優先に、保育所・子ども園と同様、家族でお子さんを見られる場合は、家族で見ただけのよう、お願いすることとなりました。

これからという時に、幼稚園での遊びや学びがストップすることが、とても残念でなりません。悔しい限りですが、仕方ありません。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

尚 仕事等でお子さんを見られない場合は、お知らせください。その際には、家族の方の体調を含め、いつも以上に丁寧に健康チェックをしてくださって登園をお願いします。2月1日には、福山市の感染状況が落ち着き、みんな揃って元気で会えることを楽しみにしています。



真冬に咲いた
ひまわり